

第 8 回研究大会概要

(1991 年度会報より)

第 8 回研究大会の主な内容は、次のとおりであった。

- (1) 日時：1991 年 6 月 15 日 (土) 13:50~18:00
16 日 (日) 10:10~15:00

(2) 場所：関西大学

(3) 研究発表

自由論題報告 (6 月 15 日 13:50~16:30)

司 会：藤井 則彦 (京都産業大学)

報告者：吉岡 正道 (東京理科大学)

「フランス会計における固定資産再評価」

井上 達男 (関西学院大学)

「高率インフレ経済下にある在外事業体財務諸表の換算問題」

司 会：加藤 盛弘 (同志社大学)

報告者：笹倉 淳史 (関西大学)

「イギリスにおける真実かつ公正な概観について」

長谷川哲嘉 (流通経済大学)

「通貨オプションの会計」

公開後援会 (6 月 15 日 16:30~18:00)

イントロダクション：藤田 幸男 (早稲田大学)

スピーカー：Vernon K. Zimmerman (イリノイ大学教授)

テーマ：“International Accounting: Current Issues and the Search for Standards”

統一論題報告 (6 月 16 日 10:10~11:50)

論 題：『会計基準設定の国際的調和とその問題』

司 会：河合 秀敏 (愛知大学)

報告者：藤田 滋 (太田昭和監査法人)

「EC 統合における会計原則調和化について」

郡司 健 (大阪学院大学)

「ドイツ商法会計制度・企業情報開示にみる国際調和化の傾向とその問題」

林 裕二 (高千穂商科大学)

「会計基準の国際的調和—アメリカの GAAP と国際会計基準の比較を中心として—」

統一論題討論 (6 月 16 日 13:00~15:00)

論 題：『会計基準設定の国際的調和とその問題』

座 長：森川八洲男（明治大学）

パネリスト：藤田 滋 （太田昭和監査法人）

郡司 健 （大阪学院大学）

林 裕二 （高千穂商科大学）

懇親会

懇親会は、6月15日18時20分より関西大学100周年記念会館ホール2において、松尾聿正大会委員の司会で開会された。まず、末政芳信大会委員長、久井忠雄関西大学理事長の挨拶があった。つづいて、新井清光会長と公開講演のスピーカーVernon K. Zimmerman氏の挨拶があり、増谷裕久前会長の乾杯の音頭で開宴した。その後は、花堂靖仁理事、染谷恭次郎理事（元会長）、中島省吾理事（前会長）、植野郁太教授の挨拶を交えて、19時30分に盛会のうちに閉会した。